

下北沢駅周辺エリアマネジメントの取り組み紹介

まちづくりの持続性の確保と
まちの魅力の向上について

下北沢駅周辺エリアマネジメント準備協議会
会長

柏 雅康

Masayasu Kashiwa

まちづくりの組織化による 持続性の確保



組織化による
持続性の確保



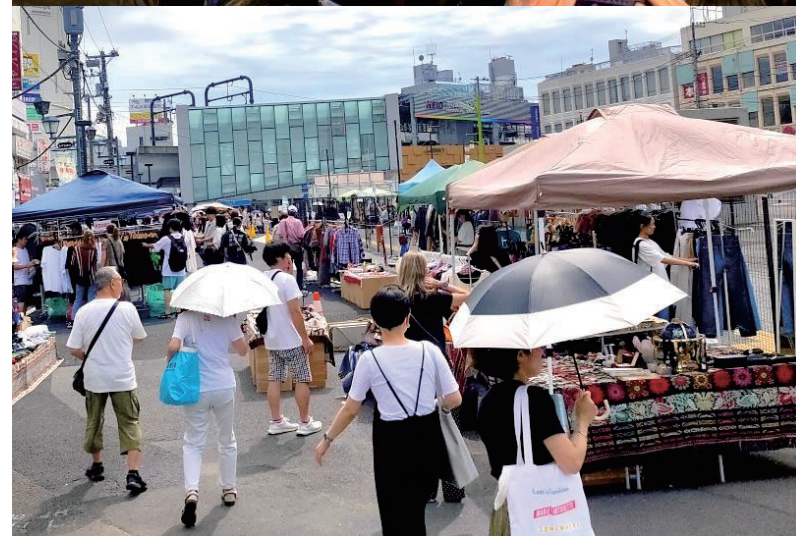
まちづくりの組織化による持続性の確保



まちに関わる全ての人にとっての まちの魅力の向上



まちの魅力の向上



これまでの取組み

R3.12

勉強会



R4.3~

街の調査等・意見交換会(14回)



R4.12

準備協議会設立



R5.4~7

委託業者選定等



R5.7~

準備協議会(4回)



R6.3

北沢デザイン会議

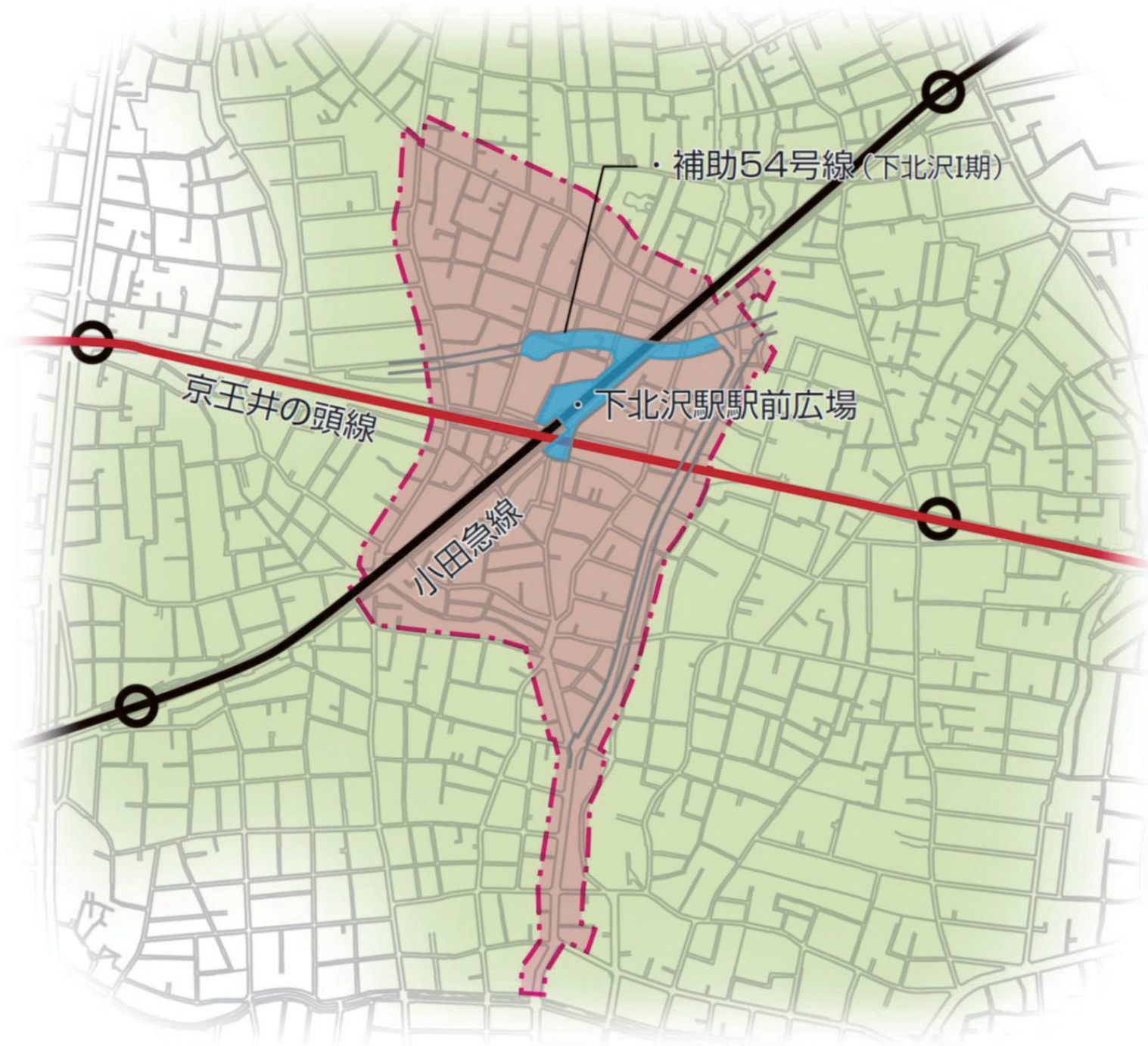
本日

現在の検討体制



エリアマネジメントによる、まちづくり活動の持続化や地域課題の解決に向けた取組みをめざして、地元下北沢における良好な環境や地域の価値の維持・向上に取り組んでいきたいと考えております。

対象エリア



歩いて

楽しい

快適なまち

シモキタ



シモキタの
まちの魅力

目標

将来像の実現に向けた目標

【目標 1】

歩けるまち

人(歩行者)が中心となって生まれる心地よい路地や商店の魅力を活かします。

【目標 2】

楽しいまち

独自に進化を続ける他のまちにないおもちゃ箱のような楽しさを活かします。

【目標 3】

快適なまち

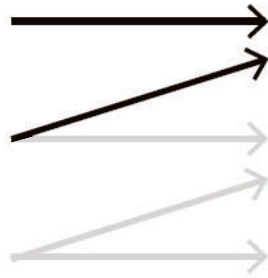
公共空間を綺麗に保ち、誰にとっても安心で安全な環境を整えることにより、快適なまちを目指します。

目標を実現する3つの事業

目標 1 歩けるまち

目標 2 楽しいまち

目標 3 快適なまち



① まちの価値創出事業

② 公共空間活用事業

③ 快適性向上事業



① まちの価値創出事業

広報

回遊性

路地
文化

商品開発
ネーミングライツ

目標を実現する3つの事業

目標1 歩けるまち



① まちの価値創出事業

目標2 楽しいまち



② 公共空間活用事業

目標3 快適なまち



③ 快適性向上事業



② 公共空間活用事業

公共空間
活用

イベント

広告掲出

目標を実現する3つの事業

目標1 歩けるまち



①まちの価値創出事業

目標2 楽しいまち



②公共空間活用事業

目標3 快適なまち



③快適性向上事業



③ 快適性向上事業

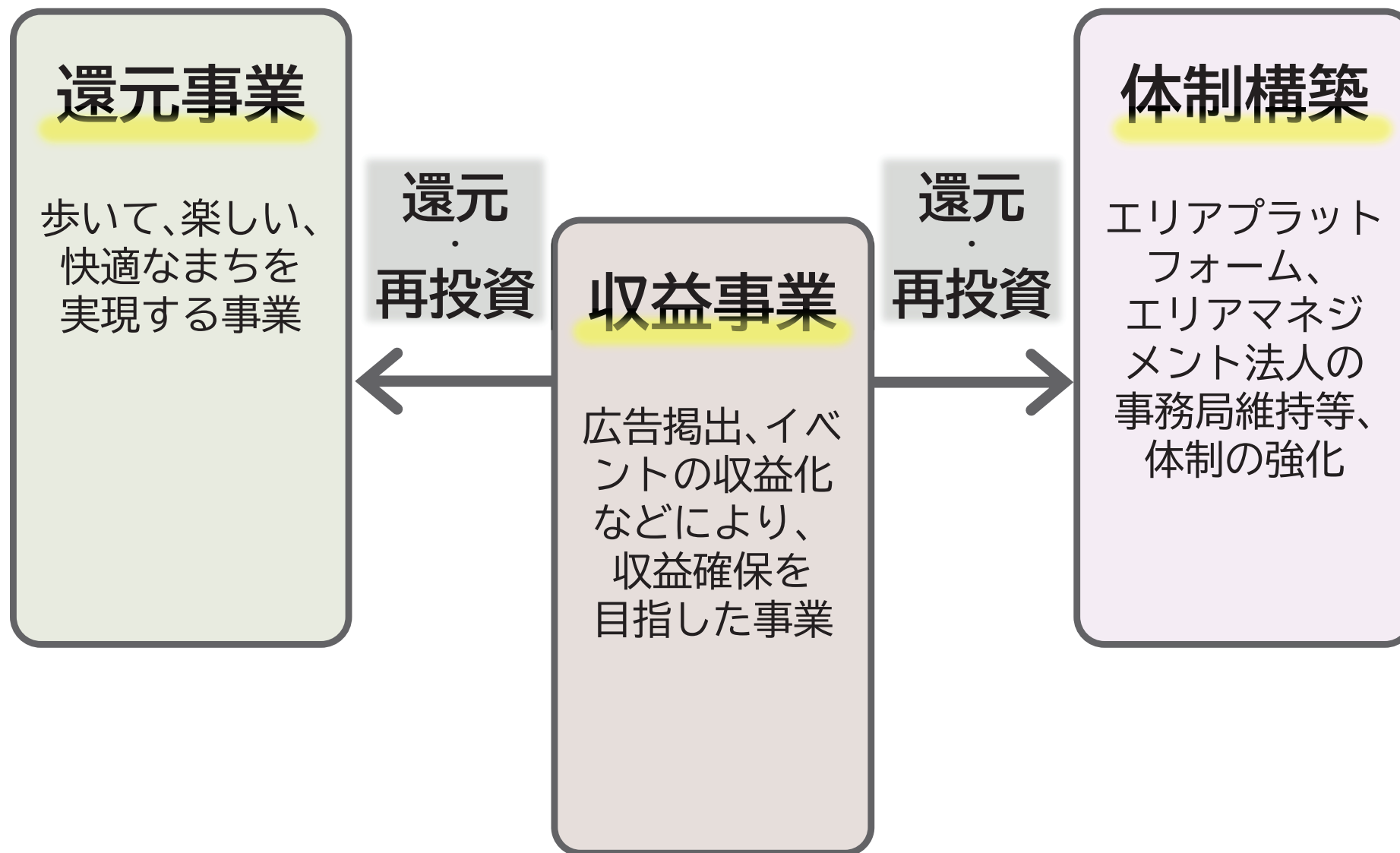
環境美化
活動

防犯活動

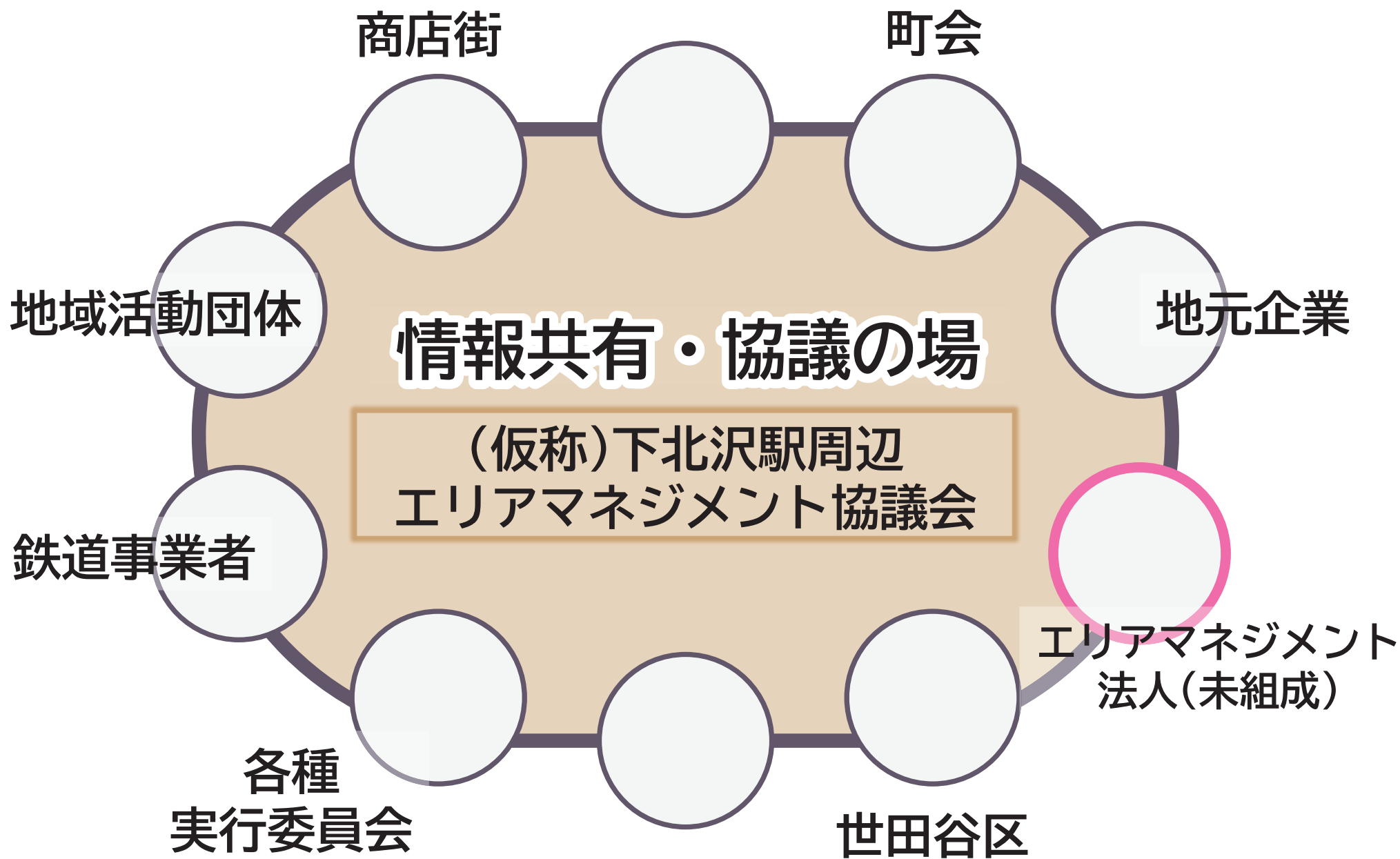
ごみ箱
設置

エリアマネジメント事業の実施方針

持続可能な事業モデル



実施体制



今後の取組み

みなさんのご意見をお伺いして未来ビジョンを完成していきます。

- アクション（社会実験等）
- 未来ビジョン策定
- 協議会、法人検討

